

## ◎ 愛媛県「持続可能な効率的物流検討会」経過

- 組 織 愛媛県持続可能な効率的物流検討会  
経済労働ワーキングチーム  
農林水産ワーキングチーム（農業、林業、水産業 各分科会）
- メンバー 愛媛県各部局、商工団体、農林水団体(JA、木材協、漁協)、県ト協
- 開催日 ①R5.8.28 ②R5.11.2 ③R6.2.20 ④R6.8.26 ⑤R7.2.19  
※ 今後も「愛媛県産品を運びきる」ため継続して検討会開催し協議

---

## ◎ 2024 現況、取り組み状況と今後の課題（R7.2.19 検討会県ト協資料）

### 〈年末年始繁忙期対応状況〉

- 柑橘含め全般的に貨物量の減少、一定の効率化の進展、協力業者の車両不足感はあるが元請け対応、物流の停滞、混乱には至っていない。（一部で規制超過事例）
- 労働時間規制順守対応で運行日程、時間の延長は発生。

### 〈取り組み状況等〉

- 会員向け周知&セミナー  
（国制度改正周知、標準的運賃収受推進、労働時間改善、人材確保等）
- 国交省「トラックGメン」、厚労省「荷主特別対策チーム」との連携を継続、加えて案件により公正取引委員会への情報提供⇒指導、公表  
（「Gメン調査員」体制整備－違反原因行為の情報収集、Gメンとの連携強化）
- 「本四料金割引拡充」「駐車マス増設」「自動車関係諸税制」等の各種要望活動

### 〈今後の課題〉

- 「標準的な運賃」（適正運賃）の確保  
⇒ドライバー確保のための賃金増、物価高騰(特に車両、修繕、燃料)対策
- 「労働環境の改善」  
⇒荷待ち時間短縮、積込み箇所数見直し、パレット化推進、多重下請改善等
- 「高速道路料金」、特に「本四道路料金」の割引拡充  
⇒深夜割引の導入等、NEXCO 同等の割引制度拡充を
- 「高速道路等休憩施設」の拡充  
⇒特に「SA/PA」等大型車駐車マスの増設、シャワー/コンビニ等設備の整備